

SHIMIZU

まちに気づく まちを築く とかし清水 ～想いをミライに繋ぐまち～

2023

広報しみず
ゆう・える

5

町ホームページでは広報しみず5月号フルカラー版がご覧いただけます

表紙 Front Cover

清水町

民生委員児童委員のみなさん



お元気ですか?

こんにちは!

特集 Special Feature

ひとりじゃない。

あなたの身近な相談相手、民生委員児童委員

ゆう・える

今しかできないことに
どんどん挑戦!!

高齢者福祉部会

同部会は高齢者福祉の分野をテーマに部会研修を行います。活動報告では、委員の経験年数によって活動の受け止め方が違う点などが話し合われていました。



活動報告の様子



高齢者福祉部会長
釜谷 重孝さん

委員になって今回が三期目となります。

一期目の時は、相談をお聞きするという役割に対して構えることがありましたが、まずは「聴く」という姿勢を大切に活動してきました。

活動していて難しいなあと感じることは、相談者の方との距離感ですね。

同じ清水町でも農村部と市街地では状況が違います。

ここまですが委員の役割だという線引きがないため、他の委員の方もそこには迷うことがあるとよく聞きます。

個人情報に配慮した上で、委員同士そういった情報共有を行って、より地域の声にアンテナを張れたら良いと思います。

「助けて欲しいけど、どうしたら良いか分からない……」
そういう時、みなさんは誰に相談しますか？
一緒に暮らす家族に相談する、インターネットやSNSで検索するなど様々な手段が思い浮かぶと思います。
しかし、その手段がとれない時は一体どうしたら良いのでしょうか——
急速な少子高齢化、地域内の支え合いの希薄化など、時代の変化と共に家族や社会の姿は大きく変化しています。
こうした変化の中、誰にも頼れず一人で苦しんでいる人の声は、気づかれずに埋もれてしまう可能性があります。
そのような声を気にかけて、住民と行政の「つなぎ役」を担っているのが民生委員児童委員です。

民生委員児童委員は厚生労働大臣によって委嘱されたボランティアです。百年以上の歴史を持つ制度で、委員は法律上の守秘義務を有します。安心して相談できる相手として住民の心配ごとを聞き、助けてくれる人や場所を紹介します。
清水町では、33名の委員のみなさんが地域に寄り添い続ける存在として活動しています。
日々の活動の他、三つの部会に分かれて研修会や報告会などを行い、任期中に全ての部会を経験することで、各分野の知識を学ばれています。
今月号では、委員のみなさんを現所属部会ごとに紹介し、清水町民生児童委員協議会長と各部長の方々に、活動の様子などについて話していただきました。

特集 Special Feature

ひとりじゃない。

あなたの身近な相談相手、民生委員児童委員

【問い合わせ】保健福祉課福祉係 Tel：69-2222



清水町民生児童委員協議会長
真野 篤さん

町の民生委員児童委員は昨年12月1日に改選されました。任期は三年。一人ひとり担当する区域が決められ、区域内の方と行政などをつなぐ、はしごのような役割を担っています。
新任委員には、住民の方との関わり方について、積極的に距離を詰めるのではなく「見守り役」であることを伝えていきます。
また、相談を受けた委員自身も一人で抱え込み過ぎないようにと伝えていきます。
住民のみなさんには、困りごとがあれば近くの委員に声をかけてもらいたいと思いますね。
『少しでも困っている方のお手伝いができたら——』
これは委員33名が共通して持っている思いです。



委員名(担当区域) ■前列左から：鳥本綴子(鉄南、西文化)/飯野真百美(本通2、一新、交和、南2の2、竹葉、曙)/中村昌子(元旭山、旭山、上旭)/西山幸子(東郷愛、郷愛、千才、剣山) ■後列左から：里村真一(みかげ鉄南、御影日の出)/野々村彰彦(下佐幌協心・平和、人舞1・2)/藤井宏(黎明、北星、本通3(旧本通3)、平和、本通5)/釜谷重孝(東団地、公苑東町) ■写真外の方：太田明美(有明、東清水)/宮崎誠(北熊牛、北熊牛1)/安田薫(羽田桐、御影更生、常盤、大和) ※敬称略

児童福祉部会

同部会は児童福祉の分野をテーマに部会研修を行います。活動報告では、新任委員へ相談事例の共有などが行われていました。



活動報告の様子

住民の方の困りごとを行政に「つなぐ」という役割なら自分にもできるかと思い、委員を引き受けました。

委員として意識していることは、相談をお聞きしたらすぐに関係機関に伝えることです。なるべく早く動くこうという気持ちで活動しています。

初めて相談をお聞きした時は分からないことが多かったですが、活動の中でうれしかった出来事もありました。

福祉関連の相談があつて行政に内容を伝えたことで、困りごとが解決したことがありました。その時に、ご本人から直接感謝の言葉をいただいたことがうれしくて、委員をやっていた良かったと感じる瞬間でした。



児童福祉部会長
赤井 隆子さん



委員名(担当区域) ■前列左から:市川優一(清和、清和1)/主任児童委員 上谷明美(町内全域)/平野和幸(西都、桜ヶ丘、さくら野、青葉) ■後列左から:赤井隆子(本通3(旧公安)、朝日、交睦、日の出1、日の出2)/牧野幸司(下美蔓1・2、中美蔓1・2、上美蔓)/吉國和則(公栄、西清水、日光)/野尻崇悦(熊牛、中熊牛2・3、熊牛町内、本村、熊牛更生) ■写真外の方:宮崎幸夫(北1条、北2条、北3条、文京)/松田恵子(清光、若松、若松団地、宮の森団地)/小野寺照男(下佐幌1・2・3・北栄・中央・協和・新生・平成)/主任児童委員 堀敦子(町内全域) ※敬称略

障がい者福祉部会

同部会は障がい者福祉の分野をテーマに部会研修を行います。活動報告では、コロナ禍で活動できなかった部分や今後の方針などが話し合われていました。



活動報告の様子



障がい者福祉部会長
丸山 良三さん

前職で地域の方の相談をお聞きする機会がありました。社会福祉の経験がないため、自分のできるのか?と心配でした。

今も、自分は人助けという役目を果たしているのか...?そう悩みながらも、地域の力になるのであればという気持ちで活動しています。

立ち話の中で相談をお聞きすることもあります。高齢の方からは、除雪や交通手段に関する相談が多いように感じます。

お話しをお聞きした時に「またね」とうれしそうに言われた時は、役に立てたと実感できます。

社会が変化しても、お互いに協力して、みんなでまちづくりに取り組めたらと思います。



委員名(担当区域) ■前列左から:川本斉(人舞3・4・5、東人舞、人舞共栄)/太田とみ子(桂町、日甜、清美)/武田静江(上清水、上清水1・2・更生、南清水、新緑、讃岐、石山)/藤川淑子(清和団地、日清)/佐藤正敏(東和、富士) ■後列左から:安田正弘(大成、東洋、睦、興亜、奉賛)/丸山良三(太平、桜ヶ丘団地、新興)/野原章博(北松沢、西松沢、東松沢、東高台、南高台、松沢)/上出進(北星団地、ホクレン、北清水、神居1、神居) ■写真外の方:田宮勝美(御影中央、昭和、柏木、新生、鉄南) ※敬称略

みなさんから
頼られる職員



保健福祉課福祉係主事補

山本 竜斗

(やまもと りゅうと)

信頼される職員



保健福祉課在宅支援係主査

田宮 智英子

(たみや ちえこ)

みなさんに
信頼される職員



建設課土木管理係兼公園緑化係主事補

本間 亮佑

(ほんま りょうすけ)

／ 新入職員インタビュー ／

どんな職員になりたいですか？

令和5年度の町役場新入職員6名を紹介します。

役場窓口や各施設などで住民のみなさんとお会いした際は

どうぞよろしくお願いします！

みなさんの健康を
支えられる職員



保健福祉課健康推進係保健師

和嶋 寧音

(わじま ねね)

相談して良かったと
思ってもらえる
保育士



子育て支援課子育て支援係保育士

合田 美穂

(ごうだ みほ)

住民一人ひとりに
頼られる職員



農林課町営育成牧場管理係畜産技術主任

石川 彰

(いしかわ あきら)

PICK
UP

新たに来られた医師・歯科医師のみなさんです!!

昨年11月から4月にかけて、医師・歯科医師のみなさんが清水町へ新たに
来られました。みなさんの勤務に対する思いなどを紹介します。

清水赤十字病院

問い合わせ：☎ 0156-62-2513

「定期健診で早期発見に努め、
健康寿命を伸ばしましょう」

消化器外科医を10年間、救急医を10年間経験した
自身の知識を生かして地域へ貢献したいという思いから、
清水町にご縁があり4月より着任となりました。
病気は、早期発見することで「①治る可能性が高まる」
「②治療の幅が広がる」「③経済面で有利」なため、
定期的に健診を受診しましょう。

【NEW】4月から清水赤十字病院に、認知症専門外来として「もの忘れ外来」が新設されました。従来は精神科で対応していましたが、気軽に受診してもらえるよう新設。認知症は早期発見できれば治療して改善する可能性があるため、気になることがあれば早めに受診しましょう。(担当医師：山田 英孝副院長)



総合診療科

やまだ けいご

山田 圭吾 医師(47歳)

- 出身地：京都市 ■前任：大阪赤十字病院
- 趣味：ピアノ・将棋・英語学習
- 挑戦したいこと：北海道の自然と食を満喫

御影診療所

問い合わせ：☎ 0156-63-2320

「西十勝の地域医療を支え、
町民にとって魅力ある病院へ」

6年間公立芽室病院で勤務し、東京での勉強経験を経て十勝へ戻ってきました。荒井先生が築き上げてきた医療を引き継ぎ、安心して暮らしていける診療を行います。当院では、一般内科、訪問診療、緩和ケアを中心に幅広く対応することができます。まずはお気軽にご相談ください。



院長

はせ わたる

長谷 亘 医師(50歳)

- 出身地：東京都 ■前任：東京北医療センター
- 趣味：北海道旅行
- 挑戦したいこと：山登り

十勝しみず歯科

問い合わせ：☎ 0156-77-0011

「いつまでも美味しく食べるを
支援する歯科医療を目指します」

3月1日より町内で十勝しみず歯科を開院しました。東京の歯科医院で5年間勤務後、十勝に戻ってきました。治療中に気になることや要望などがあれば、遠慮せずに言って欲しいです。皆さんの「美味しく食べる生活」を実現するためのお手伝いをしますので、口の中の困りごとがあれば是非ご来院ください。



院長

はしもと ともり

橋本 智徳 歯科医師(33歳)

- 出身地：帯広市 ■前任：みのりのもり歯科
- 趣味：温泉・食べ歩き
- チャレンジしたいこと：ゴルフ



新学期、6才の春・12才の春

4月10日、町内小中学校で着任・始業・入学式が行われ、新学期がスタート。学校に主役である子どもたちが戻ってきて、明るい笑顔がたくさんあふれていました。

新しい先生や友達との出会い、小中学校とも新1年生は少し緊張する様子もありながら、春を感じて学校生活が始まりました。

在校生も新たな気分でスタート。今の気持ちを忘れず、少しずつ確かな歩みを進めてもらいたいと思います。将来を担う子どもたちの頑張りと活躍を期待して、地域総がかりで見守っていききたいものです。



御影小1年生 9名



清水中1年生 68名

社会教育団体紹介

『清水町卓球協会』



清水町卓球協会では、小さい頃から卓球を続けている方や、大人になってから卓球を始めた方など30名ほどが活動しています。

毎週の練習の他、色々な大会への出場、実力によってハンディキャップを付ける協会独自のランキング戦などを実施しています。

入会希望の方は、お気軽に体験にお越しください。

- 活動日時：毎週火・木 19時30分～21時30分
毎週土 18時30分～21時30分
- 活動場所：清水町体育館 第2競技場
- 連絡先：木戸 悠登（役場農林課 ☎62-2112）

図書館だより

毎月19日はしみず読書の日

ご存知ですか？ 「清水高校図書局コーナー」



図書館に清水高校図書局コーナーがあるのをご存知でしょうか。

清水高校図書局は、学内では貸出や新刊案内、「図書館だより」の発行などを行っており、町図書館でもオススメ本の紹介、「図書館だより」の配布を行うなど活発に活動しています。

ぜひ、図書館に足を運んで高校生が工夫を凝らした成果をご覧ください。

新着図書からピックアップ



『三國シェフのすく技絶品レシピ スーパーの食材が高級レストランの味になる』 三國清三著

北海道出身の三國シェフがスーパーの食材で作れるフランス料理を紹介。初心者でも安心して作れ、忙しい毎日の料理に使える時短テクニックも必見です。

YouTubeチャンネル「オテル・ドゥ・ミクニ」と連動し、動画と

本の両方で作り方を確認できるのも魅力。「美味しいものを手軽に食べたい!」という願いをかなえてくれる一冊です。

『クワトロ・フォルマッジ』青柳碧人著
『残陽の廓』……………あさのあつこ著
『君に光射す』……………小野寺史宜著
『憂鬱探偵』……………田丸雅智著



新着図書などの情報は、図書館ホームページからご覧になれます！
左のQRコードまたは「十勝 清水図書館」で検索してください！

【令和5年度 児童・生徒向け社会教育事業】			
事業名(内容)		対象	日程等
社会教育活動	わくわく親子体験講座(木工教室など)	小学生の親子	夏休み中ほか
	通学合宿「生活リズム学校」(6泊7日の長期宿泊体験)	小学校高学年	8月20日～26日
	チャレンジクラブ(工作・キャンプ・野外活動等)	小1～小6	後期11月～ 毎月1回、土曜日等 ※前期募集終了
	クマガラの村リーダー研修会(キャンプのリーダー養成)	中1～高3	3月16・17日
	キッズキャンプ(他町合同の宿泊を通じた野外体験)	小4～小6 中1～高3	3月23日～25日
文化活動	こども文化教室(町内文化団体による文化の体験)	小・中学生	6月～11月
	御影文化少年団	小学生	6月～11月
	幼児・小中学生芸術鑑賞会	幼児	8月18日
		小学生	8月29日
スポーツ活動	■町民陸上 7月8日 ■町民水泳 8月19日 ■スポーツの日記念スポーツ大会 10月9日		
	新年氷上まつり(アイスアリーナ)	町民	1月1日
	スポーツ少年団(13団体)	幼児・小学生～	各団体による
読書活動	お話し会(絵本や紙芝居の読み聞かせ等)	幼児・小学生	第4土曜日
	キッズブックフェス(絵本やしおり作り等)		5月6・7日に実施済
	出張お話し会(老人福祉センターで絵本の読み聞かせ)		第3土曜日
	読書イベント・読み手育成講座		11月4日

※内容や日程は変更になることがあります。



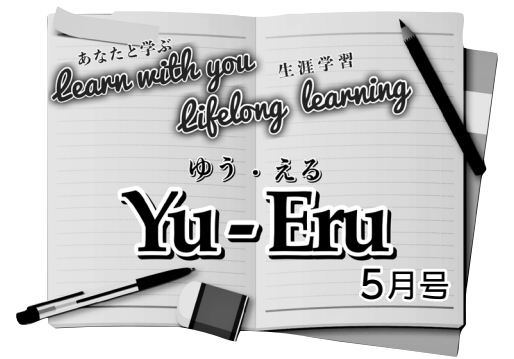
わくわく親子体験講座『親子木工教室』



『キッズデイキャンプ』



『しおり作り』



今しかできないことに どんどん 挑戦!!

教育委員会社会教育課では、子どもたちの健やかな成長を促すため、様々な体験ができる機会を提供しています。

例えば、親子での工作、異年齢・異世代で協力し合う料理やキャンプ、他町との交流を行っています。

参加した子どもたちは、ものごとによりチャレンジする意欲、グループで協力して友だちを大切にする気持ちの高まりなど、大きな成長の様子が見られます。

子どものときにしか参加できない活動ですので、ぜひこの機会に新たな挑戦をさせてみてはいかがでしょうか？



『言葉と心』 ～ふわふわ言葉とちくちく言葉～

Health Wealth Zone

記 倉重 千晶 保健師

相手の言葉で、元気が出たり落ち込んだりした経験は誰もが持っていることでしょう。では、自分の何気ない言葉が相手の心に影響を及ぼしていることには気づいているでしょうか。

コミュニケーションの鍵は、受け手が握っています。相手がどのように感じたかで良好なコミュニケーションがとれたかが決まります。

皆さんは「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」というのを聞いたことがありますか。

これらは近年、子どもたちがコミュニケーションを学ぶ際に使われています。

「ふわふわ言葉」とは、「ありがとう」「すごいね」「一緒にやろうね」など、誰かに言われるとうれしく、気持ちがよくなる言葉で、やる気や元気を与えてくれます。

「ちくちく言葉」は、「むかつく」「バカ」「こんなことも

できないの?」など、辛く嫌な気持ちになる言葉で、やる気も元気も奪われます。

相手を褒める場面だけでなく、何かを改善してほしい場合でも「次はこうしてくれると助かるからお願ひね」など「ふわふわ言葉」を使うことで、相手に不快を与えずに済みます。

「甘いことばかり言っていられない、厳しく言わないと伝わらない」という考えもありますが、「ちくちく言葉」で心が傷つくのは子どもも大人も同じです。

「ちくちく言葉」が多い人間関係がギスギスしたものになってしまい、お互いの心が苦しくなります。

子育てや夫婦間、職場や友人関係など、どの場面においても「ふわふわ言葉」を意識することで、気持ちの良いコミュニケーションが図れるといいですね。

『地域包括ケアシステム』とは？

Welfare Square

【問い合わせ】 保健福祉課在宅支援係 ☎ 69-2233

福祉の
ひろば

■**地域包括ケアシステムとは？**
住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けられるよう「住まい・医療・介護・予防・生活支援サービス」を一体的に提供するしくみです。

公的サービスや医療機関、介護事業所などが支えるだけでなく、老人クラブ・自治会・ボランティア・NPOなどの助け合いもシステムを支える重要な役割を担っています。

■**システムの5大要素**

【医療】
かかりつけ医や町内の病院、管内の急性期病院、回復期リハビリ病院などです。

【介護】
必要に応じて訪問介護（訪問看護）などの在宅サービスや通所介護サービスを提供します。

また、小規模多機能居宅介護などの地域密着型サービスにより、臨機応変なサービス提供が可能です。

【住まい】
自宅や施設など、人生の最後まで暮らす場所のことです。

施設を探す時や入所時のサポートも含まれます。

【介護予防】
地域包括ケアシステムの土台となります。行政による介護予防サービスやボランティア団体による見守りなど、様々な活動が含まれます。

また、地域交流など社会参加の場や外出援助、家事援助などの生活支援・自立支援を提供します。

■**システムの捉え方**
地域包括ケアシステムは、下図のように植木鉢に例えられます。

まず、大前提として本人・家族の選択と心構えを土台に、安心して暮らせる住まいと、しっかりとした介護予防・生活支援があることが基本要素となります。

そのうえで、初めて専門職による医療・看護・介護・リハビリテーション・保健・福祉が提供されるという姿が、地域包括ケアシステムのあるべき姿と捉えられています。

地域包括ケアについて

- この植木鉢図は、地域包括ケアシステムの5つの構成要素（住まい・医療・介護・予防・生活支援）が相互に関係しながら、一体的に提供される姿として図示したものです。
- 本人の選択が最も重視されるべきであり、本人・家族がどのように心構えを持つかという地域生活を継続する基礎を皿と捉え、生活の基盤となる「住まい」を植木鉢、その中に満たされた土を「介護予防・生活支援」、専門的なサービスである「医療・看護」「介護・リハビリテーション」「保健・福祉」を葉として描いています。
- 介護予防と生活支援は、地域の多様な主体によって支援され、養分をたっぷりと蓄えた土となり、葉として描かれた専門職が効果的に関わり、尊厳ある自分らしい暮らしの実現を支援しています。



出典：平成28年3月 地域包括ケア研究会報告「地域包括ケアシステムと地域マネジメント」

人のうごき

問い合わせ：町民生活課戸籍住民係 ☎62-1151

■誕生 / Birth

磯目 桔依ちゃん（啓之さん・香苗さん）
堀川 ノアちゃん（拓矢さん・葵カーメルさん）
秋元 晴喜ちゃん（仁さん・絵理さん）
澤山 統梧ちゃん（直樹さん・あずさん）

■哀悼 / Condolences

石川 浩さん 御影鉄南
赤堀 吉雄さん 人舞共栄
高橋 博美さん 桂町
高橋 信子さん 桂町
高橋 ヨシエさん 人舞4
森山 澄子さん 御影鉄南
菅野 祐行さん 御影鉄南

■人口 / Population

人 口	8,998人(－2)
男	4,461人(－3)
女	4,537人(+1)
世 帯	4,703戸(+5)

※令和5年4月末現在（ ）内は前月比

編集後記

今月号は民生委員児童委員のみなさんに取材に協力していただきました。活動についてのお話をうかがう中で、みなさんが委員として真摯に活動してくださっていることを非常に心強く感じました。住民のみなさんに「ひとりじゃない。」ということが伝わっていると良いと思います。（谷口）

初の広報編集作業が終わりました！無事に作成することができて良かったです。初取材では清水小・中学校の入学式にお邪魔しました。小学生の笑顔と大きな挨拶に元気もらい、中学生の大人な対応と礼儀の良さにびっくりしてしまいました。とても素敵な入学式でした！（前道）

Mayor's Diary

町長日記

町内移住者を囲んでの交流会

4月26日、清水町移住促進協議会の総会がハーモニープラザで開催され、移住者も含め37名が出席した。
この協議会は、人口減少対策として本町への移住を増やそうと昨年設立されたもので、住宅と仕事のサポート、移住者コミュニティの3部会で構成されている。
総会では活動実績の報告と5年度の事業として首都圏での移住フェアへの参加や部会交流の推進、さらには協議会のNPO法人化などの事業計画が承認された。
その後、移住者を囲んでの交流会が開かれ、タイミングよくダーツの旅（清水編）のテレビ放送を鑑賞しながら、笑顔があふれ楽しい交流の場となった。



清水町移住促進協議会のメンバー

町民と町長のふれあいトーク

開催日 6月9日(金)

町政への要望など、阿部一男町長と直接お話しできます。事前予約が必要となりますので、下記①～④を問い合わせ先へご連絡ください。

①氏名・人数 ②希望時間帯 ③トーク概要
④トークの方法（対面・電話・リモート）
※リモートの申込期限：5月2日（火）
【問い合わせ：企画課広報広聴係 ☎62-2114】



「楽あれば苦」去年の枯れ葉よ雪とけて
乾きを待ちてやんわり行こう 田村徳子
島購うて釣り三昧を語りいし
夫はあの世で叶えたどころか 橋本佳代子
WBC決勝戦を勝利して
世界一ジャパン栄光と感動 安済哲子
コロナあけ侍ジャパンの底力
世界一なり歓喜あふるる 藤原静子

ちょうみん作品館

Creation Station

短歌の寄稿がありましたので、ご紹介します。

【玲瓏短歌会】

下萌えて可愛い顔をもち上げる
ふきのとうは吾れに春を告げるよ 村谷三恵

爪ほどとなりし消しゴム戦時下の

学生時代の貴重な思い出 森山ヤヨイ

北へ行くV字白鳥十羽ほど

無事なることをお茶して思う 大石 尚

窓に見る大雪連峰雪の峯

奥に輝く雪山高し 宗像三郎



町民の（声）ポスト

広報レターで寄せられた意見や要望等を抜粋してご紹介します

要望

敬老会の記念品は、御影支所では配られないのではありませんか。地域差別の無い対応を切望します。
また、御影地区の該当者に配布した割合も聞きたいです。
(70代男性)

回答

清水町の敬老会は毎年77歳以上の方へ案内を送付しています。令和元年度から御影支所での記念品配布を始め、お渡し

する場所や時間は案内に記載しています。

また、当日はバスを運行し、令和4年度は御影地区で14名が利用されました。

御影地区の該当者に記念品を配布した割合は、全体の約12.6%です。

配付数は御影支所でお渡しした89個、バスで来場された方にお渡しした14個の計103個となっています。
(保健福祉課)

【お詫びと訂正】

広報しみず4月号(令和5年4月14日発行)の掲載記事に誤りがありました。

住民のみなさま並びに関係各位にご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

■6ページ
「R4年度に提供された特別メニュー」

(正)
牛乳、はるきりあげパン、オムレツ、ポトフ



(誤)
はるきりパン、ウインナーソーセージ、アスパラベーコン、ミネストローネ、牛乳

わくわくな新生活がスタート 清水小学校・御影小学校入学式

4月10日に町内小学校で入学式が行われました。清水小学校35名、御影小学校9名の新1年生が入学。式中で名前を呼ばれると元気よく返事をしたり、入退場時には保護者の方へ手を振ったりなど、楽しそうな姿が多く見られました。



アイスホッケー海外大会へ出場!! 堀江虎太郎さんが町長らを表敬訪問

欧米から複数の大会出場オファーを受け、堀江虎太郎さん（御影小5年生）が海外遠征に向けて町長・教育長を表敬訪問しました。堀江さんは「オファーを受けた時はめっちゃうれしかった!! 海外大会では絶対にガッツを出して結果を残して、チームに貢献できるように頑張りたい」と意気込みを述べました。一つ目の大会は4月21日にラトビアで開催されます。



堀江虎太郎さん（御影小学校5年生）

園児たちへ地元の恵みをプレゼント 梶山農場がジャガイモを無償提供

梶山農場（字人舞）が、しみず認定こども園・御影こども園へジャガイモを無償提供しました。無償提供したジャガイモは約260kg。受け取った園児たちは、梶山さんへ感謝の気持ちを込めて手作りしたメダルを手渡しました。



しみず認定こども園への無償提供の様子



清水小学校開校百二十周年を記念して—— 記念誌「あゆみ百二十年」を発行

清水小学校開校百二十周年記念事業協賛会が記念誌「あゆみ百二十年」を発行。記念誌は全96ページで構成され、協賛企業などに配られます。同会記念誌部会の中島さんは「たまに見返したくなる10年分の思い出記念誌をコンセプトに作成しました。在校生には記念誌を見て当時の思い出や夢を思い返しながら、20年後タイムカプセルを開けに来てほしい」と話しました。



清水小学校開校百二十周年記念事業協賛会 記念誌部会のみなさん



初々しい制服姿で登校 清水中学校・御影中学校入学式

4月10日に町内中学校で入学式が行われ、清水中学校68名、御影中学校23名が入学しました。式中は背筋をビシッと伸ばし、少し緊張した面持ちの新1年生。式後は緊張がほぐれ同級生や先生と会話するなど、明るい表情が見られました。

長年にわたり委員を務めた板橋茂美さん退任 行政相談委員に横山美貴子さんが新任

4月21日、清水町行政相談委員に新たに委嘱された横山美貴子さんへ委嘱状が交付されました。横山さんは「行政と社会福祉協議会での経験を活かして、住民のみなさんの相談に耳を傾けていけたら良いと思います」と話しました。また、この日は、23年にわたり同委員を務められた板橋茂美さんへ感謝状が贈呈されました。



新任の横山さん（左）・退任する板橋さん（真ん中）



ミラ★つぐ



よしはる
長谷川 慶治さん
(清水高校2年生 / 生徒会副会長)

vol. 1

今目標としているのは「大学受験」で、進学を意識した勉強を毎日頑張っています。特に就きたい職業があるわけではなくて、大学で色々なことを学びながら、どういう職業に就きたいのかを考えたいです。

学校では生徒会と弓道部に入っていて、生徒会では行事運営や校則改変などに取り組んでいます。生徒会活動では、達成感を得られることが多いです。大人になっても、今みたいに色々な方向に自分の力を伸ばすことは続けていきたいと思っています。

清水町は、第九が有名だったり高校のアイスホッケー部が全国へ行ったりなど「自分の地元はこうだ」という誇れるものがあるって、すごく良い町だと思います。

清水での暮らしも好きなので、将来の職業が決まった時、それが清水でできるものなら、また戻ってきたいと考えています。

高校生などの若い人たちが町へ新しく入ってくることが大切だと思うので、生徒会活動や進学を通して自分が清水高校の顔となれたら良いなと思います。



HELLO BABY♡



HELLO BABY♡